

まっしま長生き便り



皆さんこんにちは。季節ももうすぐ夏になり、気温も上がって暑くなってきましたね。体調はいかがでしたか？

今回は、暖かくなる時期に多く見られる蜂から身を守る方法についてお話ししたいと思います。

今月のテーマ【蜂】

★蜂はなぜ危険か？

蜂に刺されると、蜂毒がアレルギーを起こし、ショックによって死亡に至るケースもあります。これを(アナフィラキシーショック)といいます。蜂に刺されて約5~10分でショック症状が現れてきます。

★具体的にどんな症状が出るのか？

●軽症

- ・顔や体がお酒を飲んだ時のように赤くなる
- ・全身の痒み
- ・怠さや呼吸の苦しさ

●中等症

- ・喉が詰まるような感じがして胸が苦しくなる
- ・口渇感・口の中のしびれ
- ・腹痛・下痢・吐き気

●重症

- ・息をすることも苦しくなり、物を飲みこめなくなり、声がしわがれて全身の力が抜ける。また、眼が見えなくなったり耳が聞こえなくなったり、意識がはっきりしなくなったりし、死に至る場合もある。

★蜂に襲われないようにするには？

●肌を出さない淡い色の服装

蜂に刺されないためには、長袖・長ズボンなど肌を覆った服装である。蜂は黒っぽい色や濃い色に強く反応します。野山に出かける時は黒っぽい服を避けることが大切。

●蜂を刺激する行動をとらない

蜂が近くに来て棒や手で振り払うのは危険である。攻撃したと誤解され襲われることがある。

★もし、蜂に刺されてしまったら

毒液は水に溶けやすいため、蜂に刺されたらまず傷口をよく洗い流し、毒を絞りだしましょう。

※直ちに受診すべき場合

目の周りを刺されたり、気分が悪くなるようなら、早めに受診しましょう。

